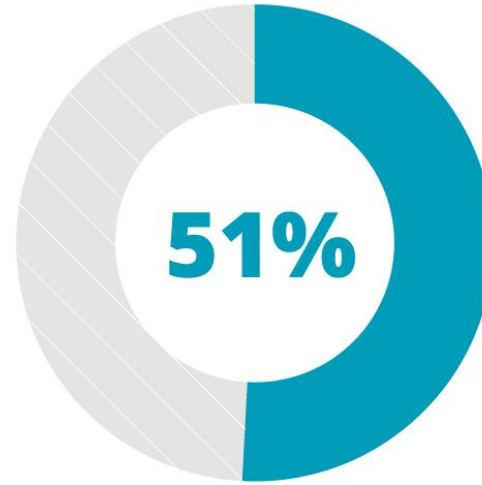


84%

の労働者は、自分の会社が可能な限り
最新のテクノロジーを使うことが
重要だと考えている。



ブルーカラー労働者はホワイトカラー
労働者よりもネットワーク使用頻度が低い。

ブルーカラー労働者の**51%**は、
職場ではテクノロジーの使用頻度が
非常に低い「非常にライトなユーザー」
もしくは「ライトユーザー」だと自分を
分類している。

